



## 安全データシート Isopropyl Alcohol

JIS Z 7253「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)」に準拠。

### 1: 化学品及び会社情報

#### 製品特定名

製品名	Isopropyl Alcohol
化学物質名	PROPAN-2-OL
製品番号	MCC-BACFG, MCC-BACPP, MCC-4725
別名、商品名	Isopropyl Alcohol, Isopropanol
CAS番号	67-63-0

#### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 洗淨剤。

#### 安全データシートの供給者の詳細

供給者	MICROCARE ASIA PTE LTD 102E, Pasir Panjang Road, Citilink, #05-06, Singapore 118529 Phone (65)6271.0182 techsupport@microcare.sg
製造者	MICROCARE LLC 595 John Downey Drive New Britain, CT 06051 United States of America CAGE: OATV9 Tel: +1 800-638-0125, +1 860-827-0626 techsupport@microcare.com

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 INFOTRAC +81 3-6388-0366 (JAPAN)  
1-352-323-3500 (from anywhere in the world)

### 2: 危険有害性の要約

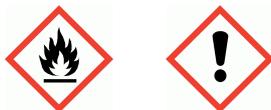
#### 化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性	引火性液体 区分2 - H225
健康有害性	眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H336
環境有害性	区分外

#### GHS ラベル要素

## Isopropyl Alcohol

## 絵表示



## 注意喚起語

危険

## 危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気。  
 H319 強い眼刺激。  
 H336 眠気又はめまいのおそれ。

## 注意書き

P210 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。  
 P240 容器を接地すること / アースをとること。  
 P241 防爆型の電気機器を使用すること。  
 P242 火花を発生させない工具を使用すること。  
 P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。  
 P261 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。  
 P264 取扱い後は汚染された皮膚をよく洗うこと。  
 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。  
 P303+P361+P353 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。  
 P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 P312 気分が悪い時は医師に連絡すること。  
 P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断 / 手当てを受けること。  
 P370+P378 火災の場合: 消火をするために泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤又は水霧を使用すること。  
 P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
 P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。  
 P405 施錠して保管すること。  
 P501 国の規則に従って内容物 / 容器を廃棄すること。

## 3: 組成及び成分情報

## 化学物質

製品名 Isopropyl Alcohol

化学物質名 PROPAN-2-OL

CAS番号 67-63-0

## 混合物

## Composition

## 4: 応急措置

## 応急措置の説明

## 吸入

吸入した場合: 呼吸が困難な場合には適切な訓練を受けた人員が酸素投与を行って被災者を補助してもよい。

## 経口摂取

飲み込んだ場合: 直ちに医師の手当てを受けること。医療関係者の指示がない限り無理に吐かせてはならない。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。口を水で十分にすすぐこと。

# Isopropyl Alcohol

**皮膚接触** 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに多量の水で洗うこと。少なくとも15分間洗い続けること。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

**眼接触** 眼に入った場合：Immediately flush with plenty of water. After initial flushing, remove any contact lenses and continue flushing for at least 15 minutes. Have eyes examined and tested by medical personnel.

## 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

**特別な治療** 症候に基づいた処置を行うこと。

## 5：火災時の措置

### 消火剤

**適切な消火剤** 二酸化炭素または粉末消火剤で消火すること。耐アルコール泡消火剤。

### 化学品から生じる特定の危険有害性

**特有の危険有害性** 過剰な圧力増大が生じるので、容器は加熱すると激しく破裂または爆発することがある。蒸気は空気より重いので地表近くで広がり着火源まで相当な距離を移動して逆火するおそれがある。

### 消火を行う者の保護

**消火を行う者を保護するための特別な保護具** 陽圧自給式呼吸器（SCBA）および適切な保護衣を着用すること。防火服 / 防災服 / 耐火服を着用すること。保護マスク、保護手袋及び安全ヘルメット。

## 6：漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

**人体に対する注意事項** 必要に応じて、手袋、ゴーグル/保護面、呼吸マスク、長靴、保護衣またはエプロンを含む、適切な保護具を着用すること。流出の近くでは喫煙、火花またはその他の着火源は厳禁。適切に換気すること。

### 環境に対する注意事項

**環境に対する注意事項** 流出物または流去水が排水管、下水道または水路に入るのを防止すること。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

**浄化方法** 不燃性吸収剤で回収する。水で洗い流す。大量の漏出には防壁を築く。

## 7：取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いのための予防措置

**使用上の予防措置** 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。蒸気 / スプレーを吸入しないこと。屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。取扱い後はよく洗うこと。容器を接地すること / アースをとること。静電気に対する予防措置を講ずる。

## 8：ばく露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

### 職業ばく露限界値

最高容許濃度：400 ppm 980 mg/m<sup>3</sup>

## 9：物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

**外観** 液体。

**色** 無色。

## Isopropyl Alcohol

臭い	アルコール臭。
臭いの閾値	情報得られず。
pH	情報得られず。
融点	- 89.0°C/- 128.2°F
初留点及び沸騰範囲	80 - 100°C/176 - 212°F
引火点	12°C/53.6°F、試験方法：クローズドカップ。
蒸発速度	情報得られず。
蒸発係数	情報得られず。
燃焼性（固体、気体）	情報得られず。
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	情報得られず。
その他の燃焼性	情報得られず。
蒸気圧	4.4 kPa @ not specified°C
蒸気密度	2.07
相対密度	0.786
バルク密度	情報得られず。
溶解度	情報得られず。
分配係数	: 0.05
自己発火温度	情報得られず。
分解温度	情報得られず。
粘度	2.6 mm <sup>2</sup> /s @ not specified°C
爆発特性	情報得られず。
屈折率	情報得られず。
粒径	データ無し。
分子量	情報得られず。
揮発性	情報得られず。
飽和濃度	情報得られず。
臨界温度	情報得られず。

## 10：安定性及び反応性

安定性	標準周囲温度では安定。
避けるべき条件	酸化剤。熱、火花およびその他の着火源を避けること。
混触危険物質	強酸化剤。アルデヒド。アミン。

## 11：有害性情報

<u>有害性情報</u>
<u>発がん性</u>

## Isopropyl Alcohol

IARC発がん性 IARC グループ 3 ヒトに対する発がん性が分類できない。  
 NTP発がん性 記載されていない。

### 12: 環境影響情報

#### 急性水生毒性

急性毒性 - 魚類 LC<sub>50</sub>, 96 hours: 9,640 mg/l, 魚類  
 急性毒性 - 水生無脊椎動物 EC<sub>50</sub>, 48 hours: 5102 mg/l, Daphnia magna ( オオミジンコ )  
 急性毒性 - 水生植物 IC<sub>50</sub>, 72 hours: >2,000 mg/l, 藻類

#### 生体蓄積性

分配係数 : 0.05

### 13: 廃棄上の注意

#### 廃棄上の注意

一般情報 可能ならば製品を再使用または再利用すること。  
 廃棄方法 現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物廃棄すること。

### 14: 輸送上の注意

#### 国連番号

国連番号 ( 道路輸送/鉄道輸送 ) 1219  
 国連番号 ( IMDG ) 1219  
 国連番号 ( ICAO ) 1219

#### 品名 ( 国連輸送名 )

品名 ( 国連輸送名 ) ( 道路輸送/鉄道輸送 ) UN1219, ISOPROPYL ALCOHOL, 3, PGII  
 品名 ( 国連輸送名 ) ( IMDG ) UN1219, ISOPROPYL ALCOHOL, 3, PGII  
 品名 ( 国連輸送名 ) ( ICAO ) UN1219, ISOPROPYL ALCOHOL, 3, PGII

#### 国連分類 ( 輸送における危険有害性クラス )

道路輸送/鉄道輸送クラス 3  
 IMDGクラス 3  
 ICAOクラス / 区分 3

#### 容器等級

道路輸送/鉄道輸送容器等級 II  
 IMDG容器等級 II  
 ICAO容器等級 II

#### 使用者のための特別予防措置

非常措置指針 ( EmS ) F-E, S-D

### 15: 適用法令

## Isopropyl Alcohol

### インベントリー

#### EU (EINECS/ELINCS)

EINECS

#### カナダ (DSL/NDSL)

DSL

#### 米国 (TSCA)

既存。

#### 米国 (TSCA) 12(b)

該当せず。

### 16 : その他の情報

改訂日	2022/07/13
改訂版	32
更新日	2021/01/18
SDS番号	BULK - IPA
SDSの現状	承認済み。
危険有害性情報の全文	H225 引火性の高い液体及び蒸気。 H319 強い眼刺激。 H336 眠気又はめまいのおそれ。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。